

## 教育用生成 AI サービス利用規約 (Ver1.1)

### 第 1 条 (目的)

本規約は、株式会社ハイパーブレイン（以下「当社」といいます）が提供する教育用生成 AI サービス「AI+brain」（以下「本サービス」といいます）の利用に関する条件を定めるものです。

### 第 2 条 (適用)

1. 当社と本サービスの利用契約を締結する法人または団体（以下「利用者」といいます）は、本規約の内容を理解したうえで、本サービスの利用を申し込むことを確認します。
2. 当社は本サービスに関して、本規約のほかに、利用者に説明、案内、利用にあたってのルール等、各種の定め（以下「個別規約」といいます）を通知することがあります。これら個別規約はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前項の個別規約の規定と矛盾する場合には、個別規約において特段の定めなき限り、個別規約の規定が優先されるものとします。

### 第 3 条 (利用者データの取り扱いおよび外部連携)

1. 当社は、本サービスの提供および機能実現のため、「OpenAI」、「Microsoft」および「Google」が提供する外部 API 専用生成 AI サービス（以下「AI」といいます）を利用します。本サービスの利用者は、当該 API を経由した利用者データの送信および処理について、同意するものとします。
2. 当社は、本サービスの全部または一部の前提となるインフラとして、Amazon Web Services (AWS)、Microsoft Azure、さくらインターネット（さくらのクラウド）などの、デジタル庁が選定するガバメントクラウド対象事業者、または政府情報システムのためのセキュリティ評価制度 (ISMAP) に登録されたクラウドサービス事業者が管理するクラウドサーバ上で、本サービスの利用者データの処理および保存を行います。本サービスの利用者は、当該事業者のクラウドサーバでの利用者データの処理および保存について、同意するものとします。
3. 当社は、利用者が本サービスに入力したデータを AI の学習に利用しません。また、前項に定める API 提供事業者に対しても、当該データが AI モデルの学習に利用されない設定（利用者に提供される専用サービスの規約に基づいた非学習設定）であることを条件として利用するものとし、利用者はこれに同意するものとします。
4. 利用データのうち、傾向分析などの目的でデータを適切にマスキングし（個人を特定できない統計データとし）、ビッグデータとして利用することがあります。利用者は、本サービスの利用をもってこれに同意したものとみなされます。

5. 本サービスの利用者は、本サービスにデータを入力するときにおいて、必要な許可、同意その他必要な手続を経ていることを表明し、保証します。本サービスの利用者は、当該表明保証に違反し、当社に損害を与えた場合は、すべて賠償しなければなりません。

#### 第4条（利用契約の成立）

1. 本サービスの利用を希望する利用者は、当社の定める利用申込書に必要事項を記載の上、当社にこれを提出し、当社がこれを承諾することで成立するものとします。
2. 前項に定める利用申込について、本サービスの利用者は正確な情報を当社に届け出るものとして、当該利用者が以下のいずれかに該当することを当社が確認した場合、当社はその利用申込を承諾しない場合があります。
  - 利用申込書に虚偽の記載またはそのおそれがある場合
  - 過去に本サービスについて契約・本規約に違反した事実またはそのおそれがある場合
  - 利用希望者またはその関係者が反社会的勢力に属するおそれがあると判断した場合
  - その他、当社が適当でないと判断した場合
3. 住所変更など、利用申込書の記載事項に変更が生じた場合、利用者は直ちにこれを当社に届け出るものとします。利用者がかかる届出を怠った場合、当社は当該利用者に対し、本サービスの提供を停止することがあります。

#### 第5条（不適切利用の禁止）

1. 利用者は、本サービスを以下の目的で利用してはなりません。
  - 個人情報の記載や流布
  - 犯罪やそれに類する行為の助長
  - 他者を誹謗中傷する行為
  - 不正アクセスやシステムの悪用
  - 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
  - 当社、ほかの利用者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
  - 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
  - 当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
  - 他の利用者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
  - 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
  - 本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与

える行為

- 他の利用者に成りすます行為
- 当社が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- その他、当社が不適切と判断する行為

## 第6条（知的財産権）

1. 本サービスに関する知的財産権は、全て当社に帰属します。
2. 利用者は、本サービスを利用することで得られる情報やデータを無断で複製、転用、販売することはできません。

## 第7条（免責事項）

1. 当社は、本サービスの利用により生じた損害について、一切の責任を負いません。ただし、当該損害が当社の故意または重過失に起因して生じた場合は、この限りではありません。
2. 当社は、本サービスの提供に関して、出力結果の正確性、完全性、適法性を含め、いかなる保証も行いません。利用者は、自己の責任において本サービスを利用するものとします。

## 第8条（利用停止および契約解除）

1. 当社は、利用者が本規約に違反した場合、事前の通知なしに本サービスの利用を停止または契約を解除することができます。
2. 契約終了後、当社は速やかに利用者のデータを当社のサーバーから削除するものとします。ただし、第3条第4項に基づき統計的に処理されたデータについてはこの限りではありません。

## 第9条（規約の変更）

1. 当社は、必要に応じて本規約を変更することができます。変更後の規約は、当社ウェブサイト上に掲示された時点で効力を生じます。

## 第10条（準拠法および管轄）

1. 本規約は、日本法に準拠します。
2. 本サービスに関する紛争については、名古屋地方裁判所を専属的合意管轄とします。

附則 本規約は2025年4月1日から実施されます。

Ver1.0 2025年4月1日 制定

Ver1.1 2025年12月15日 改定

以上

---

## 教育用生成 AI サービス利用者向けガイドライン (Ver1.1)

### 1. 安全な利用環境の確保

- **個人情報の保護:** 本サービスへの入力データ（プロンプト）には、特定の個人を識別できる情報（氏名、住所、電話番号等）を含めないよう、組織内での周知等をお願いいたします。
- **不適切利用の防止:** 犯罪行為の助長、誹謗中傷、差別的表現、その他公序良俗に反する目的での利用ができないようなサービス設計をしておりますが、上述の目的での利用が行われないよう、適切なお指導や管理をお願いいたします。
- **アカウント管理:** 付与された管理者権限および利用者アカウントは、不正利用や第三者への貸与が行われないよう、管理には十分ご注意ください。

### 2. データの取り扱いと仕様の確認

- **AI 学習への利用除外:** 利用者が入力したデータは、当社および当社が連携する外部 API 提供事業者（OpenAI、Microsoft、Google）の AI モデル学習には利用されません。この仕様を前提に、教育活動において安心してご活用ください。
- **統計利用:** サービスの品質向上や教育効果の検証を目的として、入力データは個人が特定できない形式に加工（マスキング処理）された上で、統計的な分析に利用される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 3. 知的財産権および権利の尊重

- **権利の帰属:** 本サービスを構成するプログラム、システム、およびコンテンツに関する知的財産権は当社に帰属します。
- **不正利用の禁止:** 本サービスの複製、リバースエンジニアリング、または本サービスから得られたデータを用いた競合サービスの開発等の行為は禁止されています。
- **著作権への配慮:** 生成 AI が出力したコンテンツを利用する際は、他者の著作権を侵害しないよう、既存の著作物との類似性や依拠性に十分留意するよう、現場へのご指導をお願いいたします。

### 4. 生成 AI リテラシーの醸成と指導方針

- **情報の正確性（ハルシネーション対策）:** AI は事実に基づかない情報を生成する可能性があることを前提とし、必ず複数の信頼できる情報源で事実確認を行うよう、利用者（教職員・児童生徒）へのご指導をお願いいたします。
- **主体的判断の重視:** 生成 AI はあくまで思考や学習を支援するツールであることを理解し、AI の回答に過度に依存せず、最終的な判断や意思決定は人間が行うことの

重要性を伝えるようお願いいたします。

- **公平性と倫理:** AI の出力にはバイアス（偏り）が含まれる可能性があることを踏まえ、公平性や倫理的観点から批判的に情報を読み解く姿勢を育むきっかけとしてご活用ください。

## 5. 規約およびガイドラインの変更

- 本ガイドラインの内容は、法改正や技術の進歩、サービスの改善に伴い、必要に応じて変更されることがあります。変更後の内容は、当社ウェブサイト上に掲示された時点で効力を生じます。

### 【利用者向けガイドライン改定履歴】

Ver1.0	2025年4月1日	制定
Ver1.1	2025年12月15日	改定

以上